

# 海鳴社の本

新刊

2011年10月既刊    2012年3月既刊    2013年6月上旬刊

帳合	帳合	帳合
冊数	冊数	冊数
海鳴社 臓器移植法を問い直す市民ネットワーク編著 返条付注文 <b>脳死・臓器移植 Q &amp; A 50</b> 四六判並製／224頁／本体一八〇〇円 ISBN 978-4-87525-284-9	海鳴社 白井千晶著 返条付注文 <b>不妊を語る</b> A5判並製／320頁／本体二八〇〇円 ISBN 978-4-87525-287-0	海鳴社 NPO法人健康と病いの語りデイベックス・ジャパン編著 返条付注文 <b>前立腺がんを生きる</b> A5判並製／272頁／本体二四〇〇円 ISBN 978-4-87525-297-9

Fax : 03-3234-3643

http://www.kaimeisha.com

● 6月3日までにお返事ください。

「この本は、患者の立場から前立腺がんについて知りたいと思っている人たちのために、実際に前立腺がんを体験した人たちの声を集めて作りました。住んでいる地域も、年齢も、がんの病期もさまざまに異なる四八人の方々が、受診から診断、治療法の選択、治療の実際、再発や転移にまつわる不安と葛藤、家族やいのちに対する思いなどを、平均二時間にわたるインタビューで語ってくださいました。

この本の特徴は、そうして語っていただいた体験談を、闘病記のように一人ずつ紹介するのではなく、いろんな立場の人の異なる体験を、病気の発見から、診断、治療、その後の日常生活といった場面ごとに分類して紹介するという、ユニークな方法をとったことです」(はじめに)より

「そこには患者にしか語れない言葉がある」



いま医療者からも注目のウェブサイト「健康と病いの語りデータベース」より「前立腺がんの語り」待望の書籍化!

**前立腺がんを生きる**  
 体験者48人が語る  
 NPO法人健康と病いの語り  
 デイベックス・ジャパン編著

定価 2520円 / A5判並製 / 272頁

「自然妊娠できないから10人産んでも不妊です」「不妊治療をやめたとはまだ言いたくない」「セックスレスは不妊にも属さない気がする」「産みたいより親になりたかった」……不妊を経験した19人の女性が「人生としての不妊」「生活の中の不妊」を語る。助産師・看護師・医師など医療関係者にも必読の書。

## 不妊を語る

19人のライフストーリー

白井千晶著

定価 2940円 / A5判並製 / 320頁

「脳死って人の死ですか」「移植をしたら本当に健康になれるのですか」等々、市民の素朴な疑問から生まれた書。誰もがわかるよう平易な言葉で解説。問題を根本から考えるためのテキストとしても最適。

『はじめてであう小児科の本』の著者、  
**山田真氏 (小児科医) も推薦!**

ドナーの立場で、いのちを考へる  
 山口研一郎監修 /  
 臓器移植法を問い直す市民ネットワーク編著

## 脳死・臓器移植 Q&A50

2刷出来!

定価 1890円 / 四六判並製 / 224頁